

講習の名称	【選択】企業会計と学校現場での金融・投資教育	講習番号	C-2
開催日	平成28年8月6日(土)	定員	80名
主な受講対象者	高等学校商業教諭		
担当講師	間普 崇(経済学部准教授)・加藤 美樹雄(経済学部准教授)		
講習の概要	本講習は、「企業会計と学校現場での金融・投資教育」というテーマで、近年の企業会計の変化の動向と、個人投資の対象としての会計情報の活用法や学校教育における金融・投資教育のあり方などについて解説する。講習では、企業会計の変化をふまえ、現代の経済社会における会計の役割について理解するとともに、学校現場での金融・投資教育の意義やその手法についての理解を深める。		
講習 計画	09:00～10:00 (60分)	<b>会計制度の社会的役割</b> 会計というシステムが経済・社会のなかで果たしている役割を理解し、企業の情報公開を含めた外部報告のあり方を検討します。	
	10:00～10:10	休憩	
	10:10～11:10 (60分)	<b>経営管理のための管理会計</b> 経営管理のための管理会計の目的と構造を概観し、管理会計で用いられる様々な手法についての理解を深めます。	
	11:10～11:20	休憩	
	11:20～11:50 (30分)	<b>会計制度の変遷</b> 経済・社会の構造的な変化をふまえ、新たに導入された会計制度の意義と役割についての理解を深めます。	
	11:50～12:20 (30分)	<b>試験</b> 筆記試験を行います。配布資料、講義をふまえ、設問に答えていただきます。	
	12:20～13:00	昼食休憩	
	13:00～14:00 (60分)	<b>金融・投資教育の現状</b> わが国における貯蓄から投資への政策変更と教育現場での金融・投資教育の取り組みについて概観します。	
	14:00～14:10	休憩	
	14:10～15:10 (60分)	<b>様々な金融商品と株式市場の仕組みについて</b> 個人投資家を対象にした様々な金融商品について触れるとともに、特に株式市場の仕組みについて理解を深めていきます。	
	15:10～15:20	休憩	
	15:20～15:50 (30分)	<b>財務諸表の見方と株式投資</b> 企業が公表する財務諸表の数値から、収益性、安全性、成長性などを判断し、株式(株価)との価値関連性を学習します。	
	16:50～16:20 (30分)	<b>試験</b> 筆記試験を行います。配布資料、講義をふまえ設問に答えていただきます。	
	16:20～16:30	事後評価アンケート	
成績評価の観点	各テーマについて①正しく理解し、②ご自身の見解を持ち、③授業でどのように活かしていくか、を評価の重要ポイントとします。		
備考			

